

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【公表番号】特表2001-509927(P2001-509927A)

【公表日】平成13年7月24日(2001.7.24)

【出願番号】特願平10-533089

【国際特許分類第7版】

G 08 C 17/00

【F I】

G 08 C 17/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月28日(2005.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 换 正 書

平成17年1月28日



特許庁長官 小川 洋 殿

## 1. 事件の表示

平成10年 特許願 第533089号



## 2. 换正をする者

住所 (居所) アメリカ合衆国 インディアナ州 46290-1024  
 インディアナポリス ノース・メリディアン・ストリート  
 10330

氏名 (名称) トムソン コンシューマ エレクトロニクス  
 インコーポレイテッド

## 3. 代理人

住所 〒150-6032 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号  
 恵比寿ガーデンプレイスタワー32階

氏名 (7015) 弁理士 伊東忠彦

電話 03(5424)2511番 (代表)

文式省  
審査

**4. 補正対象書類名****特許請求の範囲****5. 補正対象項目名****特許請求の範囲****6. 補正の内容**

(1) 特許請求の範囲の記載を別紙の通り補正する。

## 特許請求の範囲

1. ユーザから遠隔制御入力を受ける入力装置と、

第1の信号送信器と、

第2の信号送信器と、

上記入力装置、上記第1の信号送信器及び上記第2の信号送信器に動作的に接続されるコントローラとを備え、

上記コントローラは、ユーザ入力に応答して、上記第1の信号送信器に送信間隔とポーズ間隔とが交互する系列を含む第1の遠隔制御信号を送信させ、上記第2の信号送信器に上記第1の遠隔制御信号の上記ポーズ間隔中に第2の遠隔制御信号を送信させることで、第1の遠隔制御信号の送信間隔と第2の遠隔制御信号の送信間隔とを含む交互する系列を有する出力を供給する、  
ことを特徴とする遠隔制御装置。

2. ユーザ入力を受信し、

上記ユーザ入力に応答して、第1の信号送信器を用いて送信間隔とポーズ間隔とが交互する系列を含む第1の遠隔制御信号を送信し、

第2の信号送信器を用いて上記第1の遠隔制御信号の上記ポーズ間隔中に第2の遠隔制御信号を送信し、第1の遠隔制御信号の送信間隔と第2の遠隔制御信号の送信間隔とを含む交互する系列を有する出力を供給する、  
ことを特徴とする遠隔制御信号を伝送する方法。